



赤麻小だより

第26号

平成24年5月17日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

連休後、通勤途中の田んぼの様子が一変しました。水面がキラキラ輝いて緑の風景を映し、爽やかな薫りをのせた風に稲の葉がなびいています。また、連休中は、筍や蔦、こしあぶらやたららの芽など自然からの恵みを堪能しました。



先日行われた家庭訪問では、ご家庭でのお子さんの様子や心配なことなどを担任にご相談いただきありがとうございました。担任は保護者の皆様とお話しすることができ、子どもたちの理解がより深まりました。

学校における子どもたちの穏やかな生活態度は「家庭の教育力」「地域の教育力」の賜であるということ、家庭訪問をとおして改めて実感いたしました。

栃木市はこんな学校教育を推進しています

栃木市では、「ふるさとの風土ではぐくむ」栃木型教育を推進し、学校・家庭・地域が互いに固く絆を結び、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子を育てることを目標に以下の三つの目標を設定しています。



目標 人生の礎・生きる力をはぐくむ学校教育

- 開かれた特色ある学校づくり（とちぎ未来アシストネットの活用）
- 教師の指導力（授業力）の向上
- 幼保小、小中、中高の連携と一貫性

さらに、10の重点項目を設定し、目標実現のための取り組みを示しています。本校でも、これを受けて、日々の授業の取り組みを見直しました。そして、すべての事に意欲的に取り組み、子どもたちのキラキラ輝いた姿がたくさん見られるように、積極的に取り組んでいきます。裏面に今年度の本校の取り組みを載せました。保護者の皆様も目標達成に向け、ご協力をよろしくお願いします。

今年もお世話になります “読み聞かせ”

8日（火）に今年度初めての読み聞かせがありました。今年度も「そよかぜ」の皆様には子どもたちに読み聞かせをしていただいております。初めて本校で読み聞かせを聞いた1年生が「とっても楽しかった。」と話してくれました。お忙しい中、1年間、いろいろお世話をおかけしますが、よろしく申し上げます。



本年度の学校の取り組みについてお知らせします

めざす児童像	本年度の課題	努力点 (◎学校課題 ○重点項目)
あかるい子 心豊かで、仲よく助け合い、進んで行動する子ども	(1) 基本的な生活習慣の定着	○ (1) あいさつの日常化 (登下校、学習時、清掃時等) (2) 場に応じた言葉遣いの定着 (3) 清掃指導の徹底
	(2) 心豊かで、喜び合い、励まし合い、支え合う子どもの育成	○ (1) 道徳教育の充実 (2) 遊びの指導の充実 (3) 異学年の交流の充実 ○ (4) 人権教育の充実
	(3) 学校や地域社会を大切にす る子どもの育成	(1) 地域の歴史、伝統、自然を大切にする 心情の育成 ○ (2) 地域の教育力を生かした特色ある教育 活動の推進 (3) ボランティア活動の推進 (4) 環境教育の推進 (5) 福祉教育の推進
かしこい子 よく考え、自ら学習する子ども	(1) 基礎的・基本的な学習内容 が確実に身についた子どもの 育成	○ (1) 基礎的・基本的な知識や技能の確実 な習得 (2) 個に応じた指導の充実 ○ (3) 特別支援教育の充実 (4) 読書指導の推進 (5) 英語教育の推進
	(2) 学習意欲があり、主体的に 学習に取り組める子どもの育 成	(1) 一人一人が主体的に思考・判断する 活動の充実 ○ (2) 学習習慣の確立 (3) 学業指導の充実 (4) 体験的な学習活動の充実 (5) 情報教育の推進
	(3) 自ら考え、自ら表現する子 どもの育成	◎ (1) 各教科等における言語活動の充実 (2) 表現活動等の場の充実
たくましい子 健康でがまん強い子ども	(1) 健康で安全な生活態度や習 慣が身についた子どもの育成	(1) 安全教育、防災教育の徹底 (2) 保健教育の充実 (3) 食に関する指導の充実 ○ (4) 教育相談の充実
	(2) 運動に親しみ進んで体力の 向上に努める子どもの育成	○ (1) 楽しく活力のある体育授業の工夫 (2) 体育的行事等の充実 (3) 生涯スポーツの基礎づくりの推進 (4) 基本的集団行動の指導の徹底 (5) 外遊びの奨励
	(3) 失敗を恐れずがまん強くが んばる子どもの育成	○ (1) 挑戦する機会の充実 (2) 日常生活や学校行事等での指導の充 実

子どもたちが、毎日元気で、きらきら輝き、笑顔で力一杯いろいろな事に取り組んでいけるよう全教職員で支援していきます。今年度は特に人権教育の充実について全職員で取り組みます。



きらきら輝いた子ども達の様子です。

先日、3年2組の算数の学習の様子を見せてもらいました。45分間ずっと話をする子もなく、どの子も集中して取り組み、1時間の学習内容を半分位の時間でこなしていました。教室は、子どもたちのやる気でいっぱい。そして、その時間の学習内容が終わると、計算ドリルを、自分からどんどん進めていました。「3年生、すばらしい！」始業式で話した、「どうせやるなら全力で」が実践されているなど、とても、うれしくな



りました。終わったよと話してくれたどの子も、にこにこ、瞳がきらきら輝いていました。こんな、子どもたちと過ごせる担任が、うらやましい。

また、子ども達の元気な歌声が聞こえてきたり、力強い音読の声が聞こえたり、一生懸命考えている姿が見られたり、多くのクラスで意欲的な取り組みがなされ、毎日、子ども達のきらきら輝いた姿を見ることができます。

職員室の先生方の会話の中にも「本当に話をよく聞いて、学習に一生懸命取り組んでいますよ。」とか、「しっかりあいさつができて、歯科医の先生に褒められました。」など、など、うれしい話がたくさんあります。これからも、学校だよりの中で、子どもたちのきらきら輝いた様子を紹介していきたいと思えます。地域での、子どもたちの様子も紹介していけたらいいと思えますので、お気づきの事などありましたら、ご一報いただくと幸いです。よろしくお願ひします。

履き物をそろえると、心もそろいます。



子どもたちの昇降口のくつの様子です。かかどがきちんとそろっていてとても気持ちがいいです。履き物をそろえると、心もそろう。と言われていてます。くつを入れるとき、ほんの一瞬、気持ちをおくだけで、かかどがきちんとそろうものです。きちんとそろったくつをはくと、心がみだれないそうです。子どもたちに、その習慣が身に付いていることをうれしく思います。家でも、きち

んとくつがそろっていますか。子どもたちに一声かけてみてください。

今年もお世話になります。読み聞かせ。

18日（水）に、今年度初めての読み聞かせがありました。今年度も、年間8回、水曜日をお願いしています。子どもたちは、毎回、どんなお話が聞けるかとても楽しみにしています。

お忙しい中、お世話になりますが、今年度も、どうぞよろしく申し上げます。

